

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
診察学応用 3											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	笠井友和			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
ベットサイドでの検査をどのように行うか、部位別、疾患別に実習します。											
到達目標											
実際に患者の持つ愁訴を理解し、症状の意味を考える。そこから考え得る原因や病名などを推測し、鍼灸適応症例なのか不適応症例なのかを適切に判断できる能力を身につける。更に、適応症で有ると推測された場合の治療方針の立て方や予後の予測ができるような知識を身につけることを目標とする。											
授業方法											
現代医学的な診察法の基本を確認し、鍼灸施術に活かすための診察の基礎を学ぶ。診察のしかたや評価法を練習し、体得する。提示された症例をもとに、診察の模擬授業を行い、診察力や対応力を身につける。実習を伴う授業は、予習・復習をすることが大切である。予習をすることによって、授業中にすぐ身体が動くように準備しておくこと、復習することによって、毎回自分なりに振り返りや課題を見つけて、次回へ活かすように取り組む。											
成績評価方法											
期末試験（筆記試験）。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書臨床医学総論											
回数	授業計画										
第1回	四肢の形態異常										
第2回	反射の異常1										
第3回	反射の異常2										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
鍼灸科	
診察学応用 3	
第4回	脳神経の異常1
第5回	脳神経の異常2
第6回	脳神経の異常3
第7回	髄膜刺激症状
第8回	運動機能検査1
第9回	運動機能検査2
第10回	運動機能検査3
第11回	運動機能検査4
第12回	運動機能検査5
第13回	協調運動の異常
第14回	頭痛1
第15回	総合